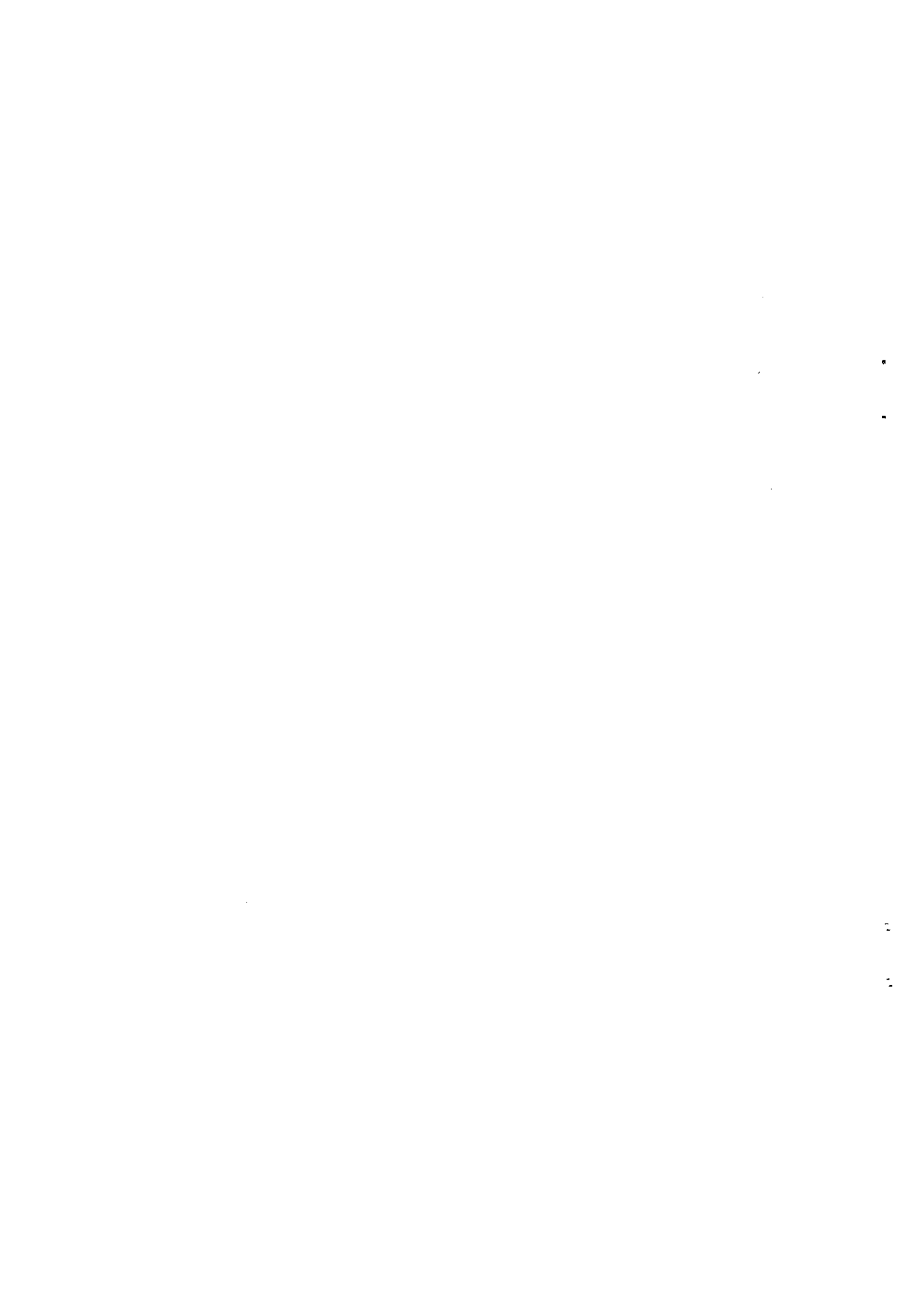


# 女性問題部会 資料





男女共同参画社会の

まちづくりに関するアンケート報告

篠山市女性委員会

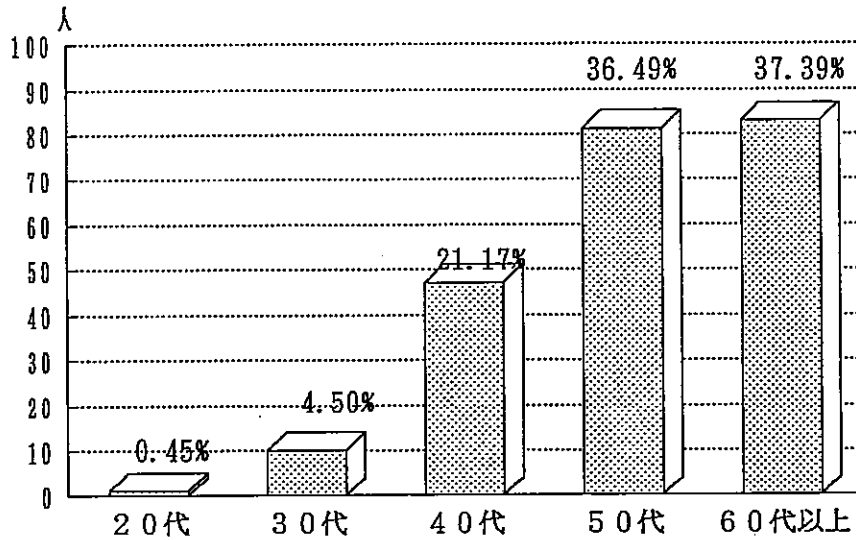
女性問題部会



# 男女共同参画社会のまちづくりに関するアンケート集計

1. あなたの年代をお尋ねします。

20代	30代	40代	50代	60代以上
1人	10人	47人	81人	83人

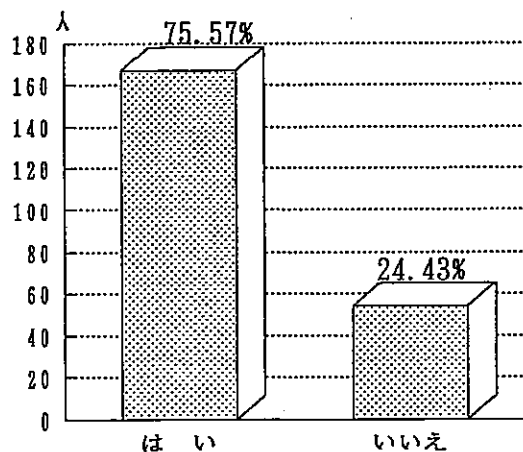


**★コメント**

- ・50代、60代からの回答が多いということは、各種女性団体のリーダー的立場の人の声の集約である

2. あなたは、篠山市女性委員会が設置されていることをご存じですか。

はい	いいえ
167人	54人

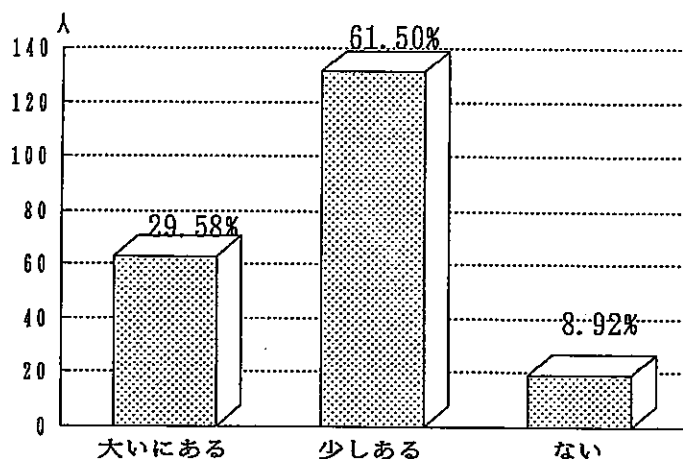


**★コメント**

- ・篠山市女性委員会設置の認識度が高い

3. あなたは、男女共同参画社会の実現に関心がありますか。

大いにある	少しある	ない
63人	131人	19人

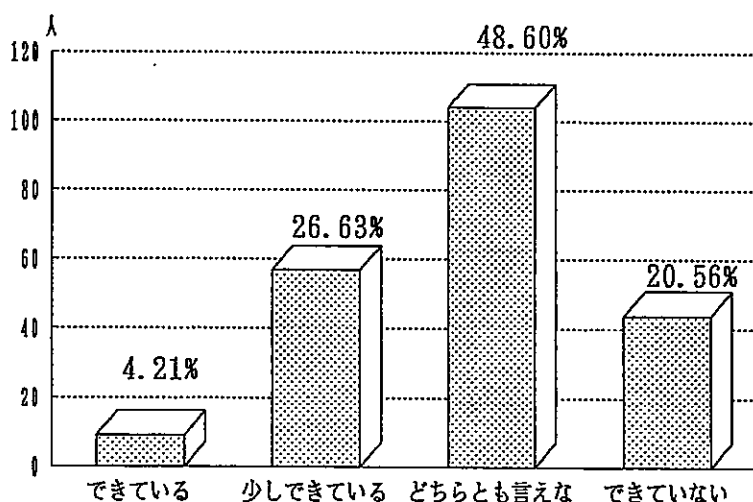


★コメント

- ・男女共同参画社会の実現に対する関心が、「大いにある」「少しある」が約91%と関心度は大変高い

4. 篠山市は、男女共同参画社会のまちづくりができていますか。

できている	少しできている	どちらとも言えない	できていない
9人	57人	104人	44人

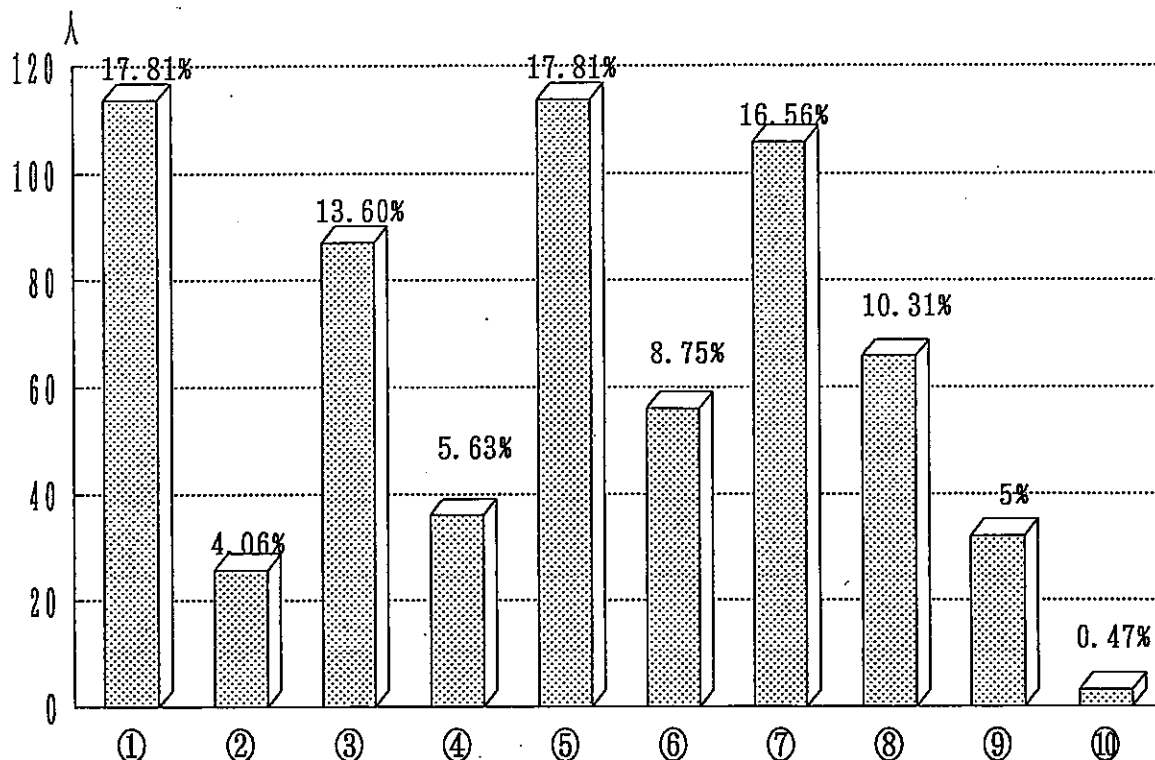


★コメント

- ・問3で関心度は高いにもかかわらず「どちらとも言えない」といった曖昧な答えが多い
- ・「できている」「少しできている」と思っている人が約3%を占めていることは、これからの男女共同参画社会のまちづくりに希望がもてるのではないかと

5. 男女共同参画社会実現のために、女性自身は何をすればよいと考えますか。

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
114人	26人	87人	36人	114人	56人	106人	66人	32人	3人



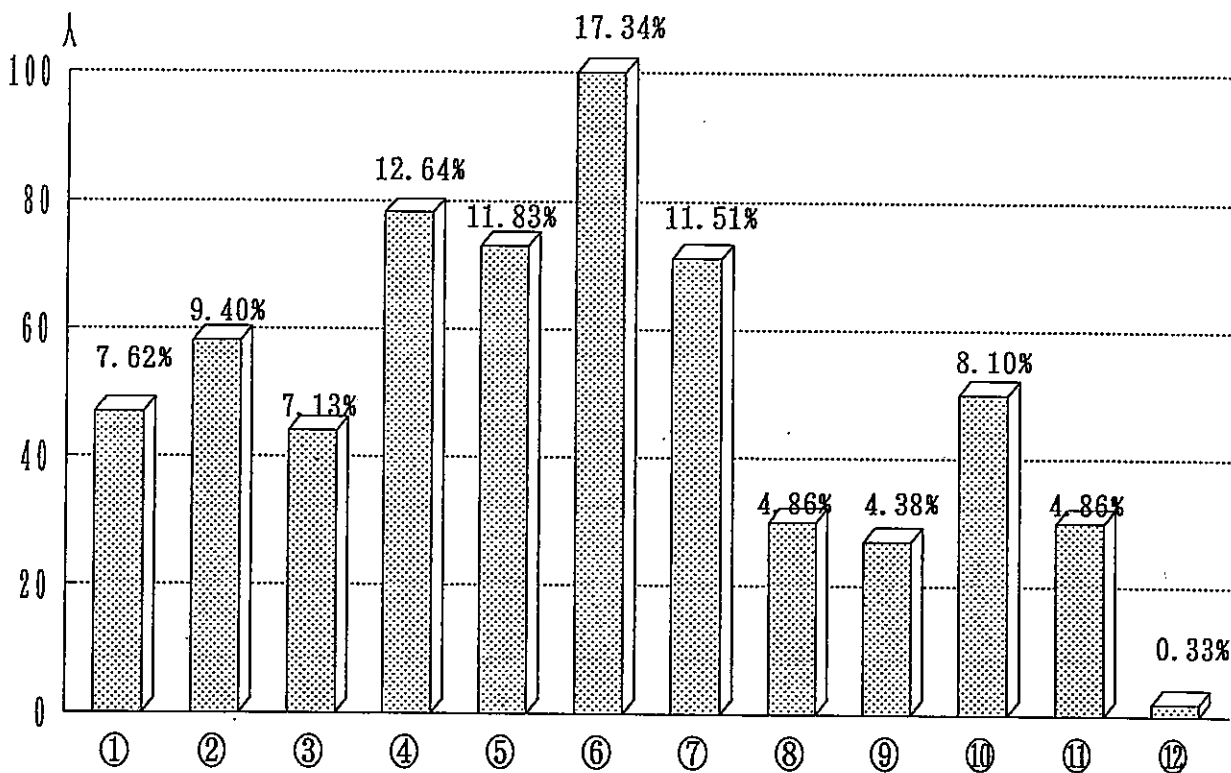
- ①「女」だからという甘えをなくす
- ②経済的に自立する
- ③政治、経済、法律などについて、しっかりとした知識を身につける
- ④職業に必要な技術を身につける
- ⑤まず身近な家族の理解を得られるようにする
- ⑥子どもを幼いときから男女平等の考えで育てる
- ⑦地域活動や職場のグループ活動に積極的に参加する
- ⑧女性同士の情報交換や交流を活発にする
- ⑨セクハラや暴力を許さない意識をもつ
- ⑩その他（男女共に研修会、研究会を進めていく）  
（広い視野での考え方ができる女性になるべきである）

★コメント

- ・①⑤が1位を占めていることは、自分と自分の身近なところに視点を当てて、人まかせでなく、自分から変革しなければならないという心構えができている
- ・⑦③⑧については、社会に目を向ける積極性がうかがえ、ネットワークを求めている

6. 男女共同参画社会実現のために、あなたは市に何を望みますか。

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
47人	58人	44人	78人	73人	107人	71人	30人	27人	50人	30人	2人



- ①要望や実情にあった保育所、幼稚園の運営
- ②女性問題やエンパワーメント（力をつける）講座の開設
- ③学校における男女共生教育の推進
- ④女性問題等について気軽に相談できる窓口の設置
- ⑤生涯学習の充実と推進
- ⑥情報を得たり、互いに交流のできる場所づくり
- ⑦政策・方針決定過程への女性の参画を拡大する
- ⑧学童保育の取り組みの拡大
- ⑨人権学習の推進
- ⑩意識改革のための情報紙の発行
- ⑪育児休業制度の普及、啓発
- ⑫その他

★コメント

- ・⑥④⑤は、女性の相談窓口、交流の場、エンパワーメント（力をつけること）と、生涯学習、情報提供のできる男女共同参画センター（女性センター）設置を望んでいる
- ・⑦は、施策・政策決定過程への女性の参画拡大を望む、積極的な姿勢がうかがえる



## 7. 意見、感想のまとめ

### ① ジェンダーに関すること

- \* 男らしさ、女らしさを大切にし、男女平等共同参画社会であってほしい
- \* 女性の立場として、男性と肩を並べて表にできることが必ずしも幸いではない
- \* 女だからといって不合理に扱われたことはありません
- \* 本来持っている男性、女性の身体のしくみ、家庭における役割は忘れないで
- \* 女だからという甘えをなくすこと
- \* 女同士足ひっぱりはやめる
- \* 世の中、男女の差あって当たり前だと思う
- \* 「女のくせに…」という昔からの考え方は、いまだに消え去っていない
- \* 若い親は忙しすぎる感じがする
- \* 男女参画とか言うと何となくしんどさを覚える
- \* 何事も男女平等と一口に言えないと思う
- \* 女性にしかできない仕事がある

### ② 市に希望すること

- \* 女性を対象にした市政現状の説明会を開催してほしい
- \* 男性が多く参加される講演会の実施
- \* 各種委員会、審議会への女性の大巾登用
- \* セミナーの開催及び人材の育成等
- \* いろいろな形で参加できる場を増やし、市と家庭の距離が縮まればと思います
- \* 持っている知識や技能をいろいろな場所に生かせる行政であってほしい
- \* 合併後、各地域における行政の説明
- \* 市役所の職員が多い。市税が高い

### ③ 女性委員会に対すること

- \* まだ内容がはっきり理解できかねている
- \* 一層の充実を期待します
- \* 女性団体の会員として、社会参加できない人が委員にだけなっておかしい
- \* 各女性団体がかばっているのをご存じですか
- \* 消費者生活の代弁者としての活躍を望む
- \* 共に学ぶ姿勢が社会参加の基本ではない
- \* 女性委員会に初出席、女性のため努力して下さっている
- \* 女性委員会についてはいつも関心がある
- \* 女性委員会も各地区から選出された方がよい
- \* PR活動が不足していると思う
- \* 女性だけの問題でなく、社会の問題としてみんなで取り組む

#### ④地域社会のこと

- \* 村の役員も男の人たちばかりである
- \* ごく身近な地域単位、家庭、地域の中で全然そんな意識のない現状
- \* 明るい家庭、家族が信頼し合い、愛し合う家庭

#### ⑤男女の自覚のこと

- \* 誰かがしてくれるという意識をすてること。自分の考えをしっかりとつこと
- \* 女性団体の連携を密にして、女性向上を図る
- \* 年齢を重ねても、現在の時代に若い人たちについていけるよう頑張りたい
- \* 市に女の人の声が届けられる機会がもっとあればよい
- \* 男性にしてほしい人権学習、女性自身能力をつけるようにする
- \* 男性の意識改革がもっと重大で必要である
- \* 男性にも、もっともっと講座、交流会、学習会など進んで参加を望む
- \* 男女共同参画社会実現の必要感をまず女性自身が持つ
- \* 女性は政治、経済、法律の学習が大切である
- \* しっかりと地域に目を向け、広い立場でものを見る目を養う
- \* 男性への啓発が大切である。家庭ではまず「夫」を変えることが大切
- \* 女性がはっきりと自信を持って言える、行動できる社会づくりが必要

